

みんなで力を合わせることで、表現することの大切さと喜びを感じました

5月後半、集団で表現することや力を合わせることで、集団で生活することの喜びを感じる機会がありました。

(1) 集団行動クスマッチ [2年]

5月16日(金)に行われました。

これまで体育の時間に培ってきた団結力で、行進や点呼、隊列移動、クラス紹介と表現活動などを競いました。どのクラスも満足いく発表ができたようで充実した表情でした。



堂々とした行進を披露する生徒達



活き活きと表現活動を行う生徒達

(2) 集団宿泊教室 [1年]

5月20日(火)・21日(水)にあしきた青少年の家で集団宿泊教室が行われました。

1日目は、水俣の海の再生と環境保全の大切さを学び、マリン活動やナイトゲームで仲間と力を合わせる楽しさを感じました。2日目は、雨でしたが、みんなで協力してプラホビーづくりに取り組みました。充実した集団生活を送ることができました。



↑力を合わせてカッターで競う生徒達



→八代海に生息するヒメタツ

よりよい四中をめざして

(3) 5月生徒集会 (5/27)

生活向上部を代表して、生活安全委員長が登校時刻を意識することや遅刻の改善等と呼びかけました。

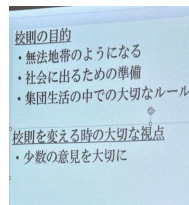
(4) 生徒総会 (5/30)

今年度の生徒会スローガンの発表や執行部・委員会の活動計画等の説明及び質疑応答、学級・学校の課題(未来)についての協議が行われ、活発な意見交換が行われました。

生徒会活動は、自分たちの手でよりよい学校を創っていく自治活動です。今後も生徒会活動の更なる充実をめざして支援していきます。



遅刻の改善を促す生活安全委員長



R7生徒会スローガンと生徒総会のようす

小中9年間を通した遅いやちわっ子の育成をめざして

① 四中校区人権同和教育レポート研 (5/29)

② 四中校区第1回小中合同研修会 (6/11)

中学卒業後、やちわっ子が遅しく次の進路に向かって歩みを進められるよう、八千把小・第四中職員がしっかり繋がっていこうと確認しました。